

精神障害者が 希望と未来をつかむ 地域生活支援あれこれ

最近、厚生労働省は精神障害者が地域で自分らしい暮らしを実現するために「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」を打ち出しました。私たちの地域で今後どのように取り組むことができるでしょうか。以前から、地域で暮らす精神障害者を支える実践は行われていて、北海道浦河のべてるの家はテレビでもしばしば取り上げられています。愛媛県最南端にある愛南町では働くことを通じて精神障害者の社会参加を支援して精神科病院をなくし、診療所に転換しています。事業所レベルまで広げると知られていないだけで面白い実践をしているところがたくさんあります。当事者、家族、支援者それぞれの立場で悩みがあるかもしれませんが、面白い実践を見聞すれば未来が広がります。

入場無料

申込不要

日時

2018.11.17 土
15:00 ~ 16:30 (14:30 開場)

会場

三田市まちづくり協働センター
(三田駅前キッピーモール 6F)

講師

三田優子さん
(大阪府立大学・准教授)



講演会主催・問い合わせ：三田市障害者総合相談窓口きいてネット 精神障害者支援センター

tel:079-559-5205 fax:079-559-5214

mailto:sanda-kite-net@ace.ocn.ne.jp

「精神障害者への地域生活支援」講演会

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの経緯

精神保健医療福祉に関しては、2004(平成 16)年 9月に、厚生労働大臣を本部長とし、省内の関係部局長を本部員として発足した精神保健福祉対策本部において、精神保健福祉施策の改革ビジョン*1を決定し、「入院医療中心から地域生活中心へ」という基本理念を示した。その後、2009(平成 21)年 9月の「今後の精神保健医療福祉のあり方等に関する検討会」報告書*2では、精神保健医療福祉体系の再構築や精神医療の質の向上などに関する様々な提言がなされた。

さらに、1の現状と課題を踏まえ、保護者に関する規定の削除、医療保護入院の見直し等を盛り込んだ「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の一部を改正する法律」(平成 25年法律 47号。以下「平成 25年改正法」という。)が 2013(平成 25)年 6月 13日に成立し、同月 19日に公布、2014(平成 26)年 4月に施行した。

また、2014年 3月には「入院医療中心から地域生活中心へ」という基本理念に沿って、精神障害者に対する保健医療福祉に携わる全ての関係者が目指すべき方向性を定める指針として、「良質かつ適切な精神障害者に対する医療の提供を確保するための指針」を公布した。

この指針において、長期入院精神障害者のさらなる地域移行が引き続きの検討課題とされ、2014年 3月から 7月まで「長期入院精神障害者の地域移行に向けた具体的方策に係る検討会」で検討が行われ、今後の方向性*3が取りまとめられた。検討会の取りまとめでは、長期入院患者の実態を踏まえ、退院意欲の喚起や本人の意向に沿った移行支援といった退院に向けた支援と、居住の場の確保などの地域生活の支援に分け、それぞれの段階に応じた具体的な支援を徹底して実施することが盛り込まれた。

さらに、この基本理念をより強力に推進する観点から、2016(平成 28)年 1月から開催された「これからの精神保健医療福祉のあり方に関する検討会」(以下「あり方検討会」という。)が取りまとめた報告書の内容及び社会保障審議会障害者部会の議論を踏まえ、基本指針に、「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築」が新たな政策理念として掲げられた。

*1「精神保健医療福祉の改革ビジョン」について <http://www.mhlw.go.jp/topics/2004/09/tp0902-1.html>

*2「精神保健医療福祉の更なる改革に向けて」(今後の精神保健医療福祉のあり方等に関する検討会報告書)について

*3「長期入院精神障害者の地域移行に向けた具体的方策の今後の方向性」について

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000051136.html>

平成29年度版厚生労働白書 p426より

◆ 支援センター・総合福祉保健センターへのアクセス

〒669-1513 兵庫県三田市川除 675

JR 三田駅から徒歩 8 分。

駐車スペースあり。障害者用 8 台あり



◆ 三田市精神障害者支援センター

特定非営利活動法人あすなろが、三田市より業務委託を受けて、2010 年 4 月から運営しています。精神障害のある人やその家族が、住みなれた地域で安心して暮らしていくために、精神保健福祉士による専門相談や福祉サービスの利用相談、その他の相談、情報提供等をおこなっています。また、講演や研修会などの普及啓発活動も行なっています。

〒669-1513 兵庫県三田市川除 675

三田市総合福祉保健センター

tel: 079-559-5205 fax: 079-559-5214

sanda-kite-net@ace.ocn.ne.jp